



ゆめーる・かほく【小学校版】

せせらぎ

鹿北小学校便り
運動会特別号
令和4年5月
文責 鶴田 史子

★令和4年度 鹿北小・中学校大運動会 3年ぶりの終日開催！★

令和4年5月21日（土）鹿北小・中学校大運動会を行いました。コロナ禍での開催により、地域の皆様へのご案内は控えさせていただきましたが、児童生徒の願いやPTAの皆様の思いを受けて、小中両校で話し合いを重ね、終日開催とすることにしました。昼食会場として、各家庭からのテント持参や柔剣道場や体育館の開放とアイデアを出し合い、密をさける工夫をして開催することができました。

中でも、数年ぶりにみんなで踊った「鹿北音頭」は、会場全体がひとつになった時間でした。地域で受け継がれている鹿北音頭。鹿北音頭は、町村合併20周年記念事業の一環として、昭和48年に、堤久雄氏（三楠）の作詞、滝本泰三氏（熊本高校教諭）の作曲により、鹿北町の郷土の特産物や地名の豊かさ、親しみやすさ、明るさ、楽しさ等がとりこまれてできたと、歌詞と共に鹿北町誌に記載されています。

「伝統は心」私の好きな言葉の一つですが、鹿北町の数々の伝統が大切に受け継がれているのも、地域の皆様の、「地域や学校を、そして子どもたちを大切にしよう」という「心」が受け継がれているからこそと、改めて感じた一日でした。皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。



「挑む つながる 支え合う」
～全力前進！力を合わせて最後まで～



大運動会当日





真剣勝負が
数々繰り広げ
られました

小6から中1へ「11期ルー」



小1～4年生「1期ルー」



「棒に想いを～ネバーギブアップ For」



地域みんなで鹿北音頭



鹿北小中 みんなで 記念撮影「運動会大成功！！」

